

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2010年32週 (8月2週8/9~8/15)

2010年7月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

腸管出血性大腸菌感染症、結核、ヘルパンギーナ、手足口病
 病原体検出情報
 定点医療機関コメント
 感染性胃腸炎、マイコプラズマ、ヘルパンギーナ、手足口病等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(31)、腸管出血性大腸菌感染症(13)、E型肝炎(1)、デング熱(1)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(1)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、後天性免疫不全症候群(2)

2010年7月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

腸管出血性大腸菌感染症(図1)

33週までの診断週別累積報告数(無症状病原体保有者含む、8月18日現在)は151件(2009年同時期は106件)です。

【参考ページ】腸管出血性大腸菌感染症発生状況(速報)第31週(IDSC)

<http://idsc.nih.gov/disease/ehc/2010prompt/31wEHEC.pdf>

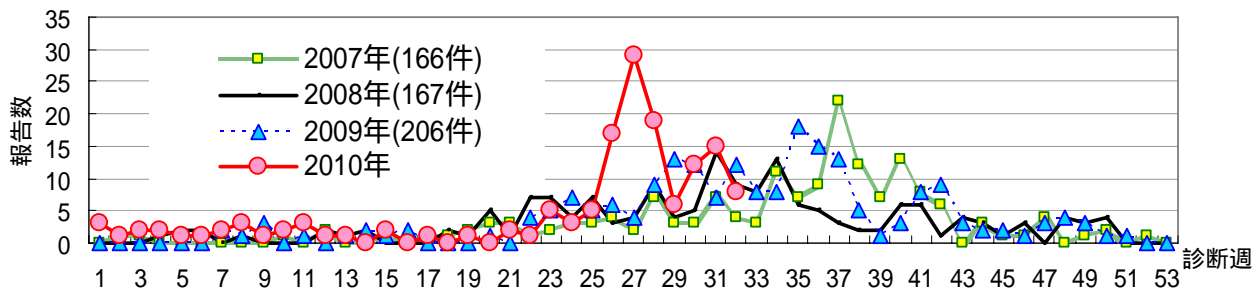


図1 腸管出血性大腸菌感染症診断週別発生状況

(愛知県、無症状病原体保有者含む、2007年1週~2010年31週、8月18日現在)

結核(図2)

2010年7月の報告数は141例(うち無症状病原体保有者26例)、2010年累計(1~7月診断分)は1,150例(同175例)です。2009年1~7月診断分は1,243例(同201例)、2009年総計は2068例(同341例)でした。

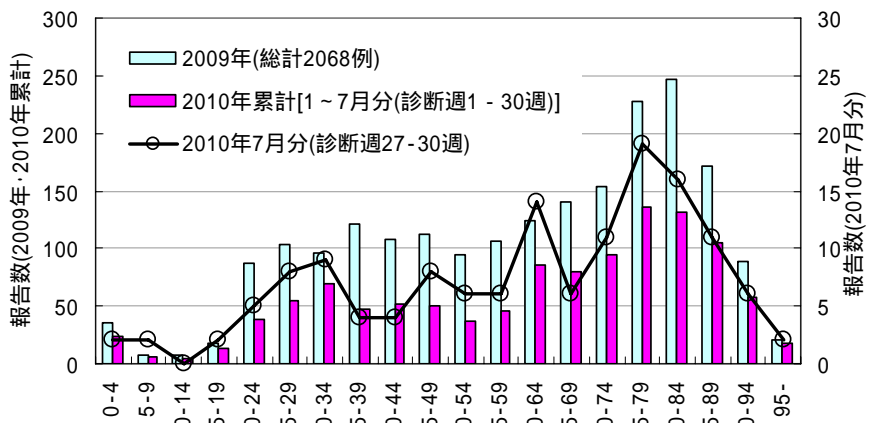


図2 結核の年齢階層別報告数(愛知県、無症状病原体保有者含む)

ヘルパンギーナ

32週の定点当たり報告数は1.30、前週比0.5倍(461人 236人)です。

手足口病

32週の定点当たり報告数は1.01、前週比0.7倍(262人 183人)です。8月15日現在で検査を終了した患者37名のうち26名からエンテロウイルス71型を検出しています。

【参考ページ】エンテロウイルス71型による手足口病に注意 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/hfmd2010.html>

病原体検出情報 - 平成 22 年疾患別ウイルス検出情報 - 8 月 15 日現在

インフルエンザは 2009/2010 シーズンの検査結果です。

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎 脳症	インフルエンザ	麻疹
患者数	173	66	61	2	16	13	14	463	4(2)
PV-1	2								
PV-3	1								
CV-A4			10						
CV-A5			5						
CV-A10			4						
CV-A16		1				1			
EV-71		26				1			
CV-B4	2		1						
FluAH1pdm								373	
FluAH3								3	
FluB								7	
MeV									3(0)
Rota A G1	10								
Rota A G2	1								
NV-G	4								
NV-G	62								
SV	1								
AstV	2								
Ad-1	3								
Ad-2	3	1						2	
Ad-3	9							1	
Ad-4	1								
Ad-5	4								
Ad-41	15								
検査中	21	29	34	2	8	6	2		
陰性	51	9	7		8	5	12	77	1(2)

麻疹の()内は病原体定点医療機関以外からの患者数(別掲)

略:ウイルス名(他の略名)

Ad : アデノウイルス AstV : アストロウイルス CV : コクサッキーウイルス (Cox.)
 EV-71 : エンテロウイルス 71 型 FluAH1pdm : 新型インフルエンザウイルス FluAH3 : A 香港型インフルエンザウイルス
 FluB : B 型インフルエンザウイルス MeV : 麻疹ウイルス NV : ノロウイルス
 PV : ポリオウイルス Rota A : A 群ロタウイルス SV : サポウイルス

関連ページ

- 1) 「疾患別ウイルス検出情報」 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>
- 2) 「2009/10・2008/09 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況」
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri08_09.html

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

扁桃炎症(アデノウイルス)6歳男。
【一宮市 後藤小児科医院】
マイコプラズマ感染症 1名。
【一宮市 ささい小児科】
メタニューモウイルス感染症15例と、まだ続
いています。
【岩倉市 なかよしこどもクリニック】

感染性胃腸炎、溶連菌感染症、やや増加傾向。
夏かぜ様疾患少なくなりました。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
クラリスロマイシンの効きにくいマイコプ
ラズマが目立ちました。
【犬山市 武内医院】
手足口病、ヘルパンギーナ、ムンプス散発です。
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

感染性胃腸炎と水痘が少し目立ちます。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
手足口病、ヘルパンギーナ減少傾向ですが、
まだ流行みられております。
その他流行性耳下腺炎小流行あり。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
感染性胃腸炎増加しています。
【豊明市 こども元気クリニック】
8/6便培よりサルモネラ 5歳男。(8/12現在
症状なし)
【尾張旭市 旭労災病院】

6歳 カンピロバクター腸炎。
ムンプス少々。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
無菌性髄膜炎1例。
【小牧市 志水こどもクリニック】
水痘、ムンプス続いています。
【春日井市 春日井市民病院】
32歳男 カンピロバクター(+)
【半田市 医療法人林医院】
5か月女 病原大腸菌O18(+)
3歳男 病原大腸菌O74(+)
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

病原性大腸菌O1(+) 3歳男
これといった流行なし。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
2歳男 病原性大腸菌O6(+)VT(-)
【岡崎市 にいのみ小児科】
7歳男 病原大腸菌O15
6歳男 サルモネラO7
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

マイコ気管支炎 3名(4歳、4歳、9歳)。
【刈谷市 田和小児科医院】
細菌性腸炎が目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
ヘルパンギーナが流行中です。
【みよし市 みよし市民病院】

東三河地区

28歳女、8歳女、2歳男 サルモネラ腸炎O8
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

E.coli O18 9歳男
カンピロバクター 2歳男
【豊田市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2010年8月18日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun100311.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2010年32週報告数			2010年累計(1～32週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	14	5	2	560	163	103
豊田市	1		1	45	15	8
豊橋市	1			40	12	4
岡崎市				51	20	8
一宮	2			69	25	7
瀬戸	3	1		88	19	18
半田	1			27	6	2
春日井	1			71	22	11
豊川	1			37	13	6
津島				59	19	7
西尾	1			31	7	
江南				25	6	2
新城				6	2	1
知多	1	1		49	22	8
師勝				18	5	
衣浦東部	5	2		67	27	7
合計	31	9	3	1,243	383	192

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	2歳	男	8/3	8/3	8/9	O26、VT1(+)
2	名古屋市	1歳	男	7/22	8/5	8/7	O26、VT1(+)
3	名古屋市	3歳	女	8/2	8/6	8/8	O26、VT1(+)
4	名古屋市	1歳	女	7/27	8/6	8/8	O26、VT1(+)
5	名古屋市	1歳	女	7/23	8/6	8/8	O26、VT1(+)
6	名古屋市	2歳	女	8/5	8/5	8/11	O26、VT1(+)
7	名古屋市	1歳	男	7/-	8/4	8/11	O26、VT1(+)
8	名古屋市	2歳	男	-/-	8/10	8/12	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
9	名古屋市	2歳	男	7/28	8/6	8/8	O26、VT1(+)
10	岡崎市	39歳	女	8/2	8/3	8/7	O157、VT1(+) VT2(+)
11	津島	3歳	男	8/4	8/6	8/9	O157、VT1(+) VT2(+)
12	西尾	6歳	男	8/6	8/9	8/12	O26、VT1(+)
13	衣浦東部	4歳	女	-/-	8/13	8/14	O26、VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）						
E型肝炎（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域		
1	瀬戸	41歳	男	国内		
デング熱（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域	
1	名古屋市	49歳	男	デング熱	インドネシア	
レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域	
1	瀬戸	61歳	男	肺炎型	国内	
2	春日井	69歳	男	肺炎型	国内	
アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	衣浦東部	66歳	男	腸管外アメーバ症	不明	国内
クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型		
1	名古屋市	74歳	男	古典型		
後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	24歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	江南	36歳	男	その他	不明	不明

2010年7月報

(2010年8月13日現在、診断週に基づく集計)

7月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [()は無症状病原体保有者再掲。]

2009～2010年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2010年7月			2010年 累計 <愛知県全体>	2009年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	76 (12)	65 (14)	141 (26)	1,150 (175)	2,068 (341)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	13 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	54 (17)	14 (4)	68 # (21)	130 (31)	206 (53)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)
四類 (41)	E型肝炎	0	0	0	1	2
	A型肝炎	0	0	0	9	5
	オウム病	1	0	1	2	1
	つつが虫病	0	0	0	0	5
	デング熱	1	0	1	8	6
	日本紅斑熱	0	0	0	0	1
	ブルセラ症	0	0	0	1	0
	ライム病	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	4	3	7	19	47
五類 (14)	アメーバ赤痢	3	3	6	32	55
	ウイルス性肝炎	1	0	1	8	17
	内訳 B型	1	0	1	8	11
	内訳 C型	0	0	0	0	6
	急性脳炎	0	1	1	6	35
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	5	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	6	10
	後天性免疫不全症候群	2	6	8	81	86
	内訳 無症候性キャリア	1	3	4	45	43
	内訳 AIDS	1	3	4	31	32
	内訳 その他	0	0	0	5	11
	ジアルジア症	0	0	0	1	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	1	1
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	1
	梅毒	1	1	2	38	46
	内訳 無症候	0	0	0	15	19
	内訳 早期顕症	1	1	2	20	26
	内訳 晩期顕症	0	0	0	3	1
	内訳 先天梅毒	0	0	0	0	0
	破傷風	0	0	0	2	5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	1
	風しん	0	0	0	3	10
	麻しん	4	0	4	13	29
	総計	147	93	240	1,519	2,666

#;026;3件、0145;1件、0157;63件、0166;1件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2010年7月			2010年 累計	2009年 総計
		愛知県	名古屋市	愛知県	愛知県	愛知県
		<名古屋市除く>		全体	全体	全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	77	64	141	987	1,695
	性器ヘルペスウイルス感染症	26	26	52	378	631
	尖圭コンジローマ	20	11	31	218	447
	淋菌感染症	32	37	69	453	692
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	87	23	110	704	1,090
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5	10	15	150	146
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	5

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2010年32週(2010年8月9日～2010年8月15日)

愛知県衛生研究所

愛知県 (保健所別)	定点数					RSウイルス感染症	*インフルエンザ (<small>鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。</small>)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (<small>オウム病を除く。</small>)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	52	17	3	3	35	65	400	132	183	18	96	3	236	100	0	16	0	0	1	1
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	37	12	2	3	30	41	283	107	131	11	74	2	178	85	0	13	0	0	1	0
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	5	1		5	24	117	25	52	7	22	1	58	15		3				1
瀬戸	9	9	2	3	1	1		3	6	34	11	10	1	6		18	7					1	
津島	7	7	2	2	1			1	5	39	3	2	2	6		19	4						
師勝	4	4	1	1					1		1	2		1	1	4	1						
一宮	16	12	3	4	1	1		4	6	27	10	22	1	12		19	17		3				
春日井	9	9	2	3	1		1	2	6	24	15	24	3	11		25	11						
江南	6	6	1	2				5	7	23	3	6	2	5		9	1		5				
半田	6	6	1	2	1			2	1	22	7	2		7	1	19	8						
知多	7	7	2	2				2		9	4	5		2		4	1						
岡崎市	11	7	2	2	1		2		1	4	12	12	1	5		10	1						
衣浦東部	13	13	2	4	1				4	25	8	10		7		16	9		1				
西尾	5	5	1	2	1					6	1	2		1		2			3				
豊田市	9	9	2	4	1					14	4	3	1	1		2	4		1				
豊橋市	12	8	2	4	1			11	2	32	17	15		4		22	6						
豊川	9	8	1	2	1				2	24	11	16		6		9	14						
新城	2	2			1												1						

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告

愛知県感染症情報

2010年32週(2010年8月9日～2010年8月15日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフル エンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	2	3	30	41	283	107	131	11	74	2	178	85	0	13	0	0	1	0
～6ヶ月			1		8	1	5		4		3							
～12ヶ月					27	6	8		25		21							
0歳																		
1歳	2		5		39	20	28	3	39		38	5						
2歳			2	1	36	12	23	1	6		27	10						
3歳			6	3	27	19	19	2			27	12						
4歳			8	8	19	15	15	1			13	15						
5歳			2	9	20	19	16	1			14	9						
6歳			2	6	12	6	8	3		1	12	10		1				
7歳			1	7	8	2	3				8	6						
8歳			1	1	14	1					5	4						
9歳				1	8	1	3				4	7						
5歳～9歳																	1	
10歳～14歳			2	2	23	3	1				5	6		1				
15歳～19歳		1			4	1					1							
20歳～				3	38	1	2			1		1						
20歳～29歳														3				
30歳～39歳		1												3				
40歳～49歳		1												2				
50歳～59歳														2				
60歳～69歳														1				
70歳～																		
70歳～79歳																		
80歳以上																		

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告